

第28回食品安全委員会プリオン専門調査会 議事次第

1. 日時及び場所

平成17年8月1日(月) 9:30~12:30

大会議室

2. 出席専門委員(9名) (敬称略)

吉川 泰弘(座長)	金子 清俊(座長代理)
小野寺 節	甲斐 知恵子
北本 哲之	佐多 徹太郎
堀内 基広	山内 一也
山本 茂貴	

欠席専門委員(3名)

甲斐(論)委員、品川委員、横山委員

3. 議事

- (1) 米国及びカナダから輸入される牛肉及び牛の内臓について
- (2) その他

4. 配布資料

- | | |
|---------|--|
| 資料1-1 | 食品健康影響評価に係る資料の提出依頼について③(平成17年7月28日発出) |
| 資料1-2 | 食品健康影響評価に係る補足資料の提出について⑤(米国及びカナダから輸入される牛肉及び牛の内臓について)(平成17年7月29日提出) |
| 資料2-1 | 項目別関連情報(米国) |
| 資料2-2 | 項目別関連情報(カナダ) |
| 資料2-3 | 項目別関連情報(日本) |
| 資料3 | 評価まとめ表(山本委員作成資料) |
| 資料4 | 米国3頭目のBSE疑い牛に関する情報 |
| 参考資料1-1 | 諮問書(厚生労働省発食安第0524001号、17消安第1380号;現在の米国の国内規制及び日本向け輸出プログラムにより管理された米国から輸入される牛肉及び牛の内臓を食品として摂取する場合と、我が国でとさつ解体して流通している牛肉及び牛の内臓を食品として摂取する場合の牛海綿状脳症(BSE)に関するリスクの同等性) |
| 参考資料1-2 | 参考資料1-1に関する参考資料 |
| 参考資料2-1 | 諮問書(厚生労働省発食安第0524002号、17消安第1382号;現在のカナダの国内規制及び日本向け輸出基準により管理されたカナダから輸入される牛肉及び牛の内臓を食品として摂取する場合と、我が国でとさつ解体して流通している牛肉及び牛の内臓を食品として摂取する場合の牛海綿状脳症(BSE)に関するリスクの同等性に係る資料) |
| 参考資料2-2 | 参考資料2-1に関する参考資料 |

- 参考資料 3 食品健康影響評価に係る資料の提出依頼について①（平成 17 年 6 月 10 日発出）
- 参考資料 4 食品健康影響評価に係る補足資料の提出について①（米国及びカナダから輸入される牛肉及び牛の内臓について）（平成 17 年 6 月 10 日提出）
- 参考資料 5 食品健康影響評価に係る補足資料の提出について②（米国及びカナダから輸入される牛肉及び牛の内臓について）（平成 17 年 6 月 20 日提出）
- 参考資料 6 食品健康影響評価に係る資料の提出依頼について②（平成 17 年 6 月 24 日発出）
- 参考資料 7 食品健康影響評価に係る補足資料の提出について③（米国及びカナダから輸入される牛肉及び牛の内臓について）（平成 17 年 7 月 8 日提出）
- 参考資料 8 食品健康影響評価に係る補足資料の提出について④（米国及びカナダから輸入される牛肉及び牛の内臓について）（平成 17 年 7 月 13 日提出）
- 参考資料 9 論点メモ（現在の米国・カナダの国内規制及び日本向け輸出プログラムにより管理された 20 ヲ月齡以下の牛の食肉および内臓（米国、カナダ）のリスクと全年齡の食肉および内臓（日本）のリスクの比較：山本委員提出資料 第 27 回プリオン専門調査会資料）
- 参考資料 10 平成 14～16 年度科学研究費補助金研究成果報告書 「畜産フードシステムの安全性確保に関する国際比較研究」、研究代表者 甲斐 諭、第 1 章 米国における牛肉の生産流通段階の安全性確保の検証